

司学館高等学校

学習計画表

<令和5年度>

—後期—

注意

- 科目を選択する時、履修科目を登録する時に、内容をよく読み、十分参考にすること。
- また、日々の学習の折々に、必要に応じて確認し、自学・自習が円滑に進められるよう心がけること。
- 学習の進め方や注意事項、評価のポイントなどは、この学習計画表の内容と共に、担当教員からの指示もよく聞いて、従うこと。何かわからないことがあれば、遠慮なく、すぐに質問・相談すること。

令和5年度後期 学習計画表 目次

国語演習②	【1】
言語文化	
歴史総合	【2】
近江の偉人	
日本の文化を学ぶ	【3】
政治・経済	
倫理	【4】
新聞を読もう	
数学演習②	【5】
数学Ⅰ②	
科学と人間生活②	【6】
地学基礎②	
生物基礎②	【7】
琵琶湖と環境	
保健B	【8】
体育A②	
体育B②	【9】
体育C②	
体育E	【10】
音楽Ⅱ	
書道Ⅰ	【11】
英語演習②	
英語コミュニケーションⅠ②	【12】
家庭基礎②	
情報Ⅰ	【13】
東近江大風	
ライフデザインA	【14】
ライフデザインC	
国語演習①(前期開講科目)	【15】
数学演習①(前期開講科目)	
英語演習①(前期開講科目)	【16】
令和5年度総合学習について	【17】
司学館講座一覧	【18】
学習活動における注意事項について	【19】
メディア・スクーリング科目別免除回数一覧	【21】
学習状況の評価について	【22】

教科	科目	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
国語	国語演習②	(ねらい) 小・中学校で培った文章を味わい理解する力を定着させるため、短編の現代文を読みこむことで基礎力を養う。						

注意事項	〈レポート〉 ●レポートのヒントなどを参考にまじめに取り組んでいるか。 ●文字を丁寧に書き、誤字・脱字がないか。 ●計画的な提出ができていないか。この三点を重視する。丁寧さのないレポートは再提出となります。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。 ●テキスト・レポートを忘れないこと。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 敬語表現	<1>	指示語と指示内容
2	二十世紀に生きる君たちへ (司馬遼太郎) 漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 敬語表現		
3	漢字 指示語 ことばの意味 量語 文章読解 意見文を書く		
4	漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 文章読解	<2>	比喩表現
5	洪庵のたいまつ (司馬遼太郎) 漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 副詞の修飾 比喩表現 文章読解		
6	漢字 言葉の意味 類義語・対義語 指示語 比喩表現 敬語表現 文章読解 要約		

教科	科目	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の現代の国語も必修
国語	言語文化	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める								

注意事項	〈レポート〉 ●レポートのヒントなどを参考にまじめに取り組んでいるか。 ●文字を丁寧に書き、誤字・脱字がないか。 ●計画的な提出ができていないか。この三点を重視する。丁寧さのないレポートは再提出となります。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。 ●教科書・レポートを忘れないこと。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	現代文・随筆 古文・古文入門 歴史的仮名遣い・文語文法 古語など 現代語訳の仕方	<1>	詩歌 うたのかたち 和歌と歌謡・和歌と短歌
2	詩歌 和歌と歌謡・うたのかたち 「折々のうた」 梁塵秘抄・閑吟集・万葉集		
3	詩歌 「折々のうた」古今和歌集・新古今和歌集		
4	物語 歌物語 『伊勢物語』 芥川 現代語訳を中心として	<2>	物語 歌物語 「伊勢物語」
5	物語 歌物語 『伊勢物語』 筒井筒 現代語訳を中心として		
6	詩歌 短歌(近現代) 「柳あをめる」		

教科	科目	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	
地理 歴史	歴史総合	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
		(ねらい)	日本の歴史と世界の歴史を関連付けながら、過去のできごとについて学び、現代抱えている様々な問題が「いつ」「どこで」「どのように」生じたのかをさぐる。					

注意事項	〈レポート〉 ●丁寧に書くこと。難しい漢字があっても、ひらがなで書かず、漢字で書く。チャレンジ問題にチャレンジしよう!
	〈スクーリング〉 ●日清戦争・日露戦争はそれぞれなぜ起こったのか?結果はどうなったのか?理解すること。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	歴史の舞台 〈世界の歴史〉	世界の諸地域の歴史 東アジア・南アジア・東南アジア 西アジア・ヨーロッパ・アメリカ大陸	〈1〉	日清戦争	日本と清の関係 戦争の経過 戦争の結果
2	近代化と私たちⅠ	産業革命 アヘン戦争 日本の開国 開国後の日本社会 市民革命と国民統合			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	近代化と私たちⅡ	明治維新 富国強兵と文明開化 初期外交 大日本帝国憲法 帝国主義 韓国併合			
4	国際秩序の変化や 大衆化と私たちⅠ	第一次世界大戦 ロシア革命とその影響 アジアの民族運動	〈2〉	日露戦争	日本とロシアの関係 戦争の経過 戦争の結果
5	国際秩序の変化や 大衆化と私たちⅡ	世界恐慌 独裁勢力の台頭 日本のアジア進出 第二次世界大戦 大戦の終結 戦後の国際秩序と冷戦			メディア・スクーリングのみ実施
6	グローバル化と 私たち	冷戦の展開 55年体制と安保闘争 高度経済成長の光と影 ベトナム戦争とアメリカ 経済構造の変化 など			

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	3年次	学期	後期	
地理 歴史	近江の偉人	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
		(ねらい)	郷土で活躍した人物の生き方について調べたことと関わらせて、自己の生き方を見つめる。					

注意事項	〈レポート・テスト〉教科書・副読本はありません。したがって、インターネットか図書館で調べるしかありません。レポートは期末試験に使用するのでなくさないようにすること。
	〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか? ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか?

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者	〈1〉	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者
2	井伊直弼	彦根藩主・幕府の大老という二つの顔を持つ。名君?暴君?			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	土川平兵衛	命をかけて領民をまもった天保義民			
4	伊藤忠兵衛	近江商人の筆頭	〈2〉	レポート解説	レポートの中でまちがいがやすいところを解説する。
5	ウィリアム・メレル・ヴォーリズ	日本で数多くの西洋建築をてがけた建築家			メディア・スクーリングのみ実施
6	糸賀一雄	社会福祉の父			

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	3年次	学期	前後期	
地理 歴史	日本の文化を 学ぶ	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
		(ねらい) 日本の文化や伝統を捉えなおし、日本のすばらしさを知ること						

注意事項	〈レポート〉 評価の上で、次の4点を特に重視する。●計画的に学習しているか? ●ていねいに書いているか? ●自分の考えが書いているか? ●チャレンジ問題に取り組んでいるか?
	〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。●スクーリング中、集中できているか? ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか?

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	飛鳥文化 白鳳文化	仏像・建築物・工芸品など	〈1〉	仏教	仏教の簡単な話 仏像から見る仏教 仏像の見方
2	天平文化 弘仁・貞観期 の文化	仏像・建築物・工芸品など			
3	国風文化 院政期の文化	文学・仏教思想・絵画			
4	鎌倉文化 室町文化	鎌倉仏教・建築・芸能・絵画	〈2〉	神仏習合 (しんぶつしゅうごう)	神道のはなし 神仏習合とは
5	安土・桃山文化 寛永期の文化	城郭(じょうかく)・絵画			
6	元禄文化 化政文化	絵画・学問・文学			

学校でのスクーリング実施
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	
公民	政治・経済	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
		(ねらい) 民主主義の本質、政治や経済、国際関係を理解し、良識ある公民となることをめざす。						

注意事項	〈レポート〉 ●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉 ●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	日本国憲法の基本原理		〈1〉	日本政治	～ 新聞記事などを素材に～
2	日本の政治制度と政治参加(1)				
3	日本の政治制度と政治参加(2) 日本の外交と国際社会での役割				
4	経済主体と市場の働き(1)		〈2〉	日本経済	～ 新聞記事などを素材に～
5	経済主体と市場の働き(2) 現代の日本経済と福祉の向上(1)				
6	現代の日本経済と福祉の向上(2) 国際経済の動向と課題				

学校でのスクーリング実施
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期
公民	倫理	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回
		(ねらい) 人間を尊重する精神にたって、人間のありかたや生きかたをかんがえる。自己の人格をたかめ、良識ある公民となることをめざす。					

注意事項	〈レポート〉	●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉	●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	ソクラテス プラトン アリストテレス	ギリシャの思想	〈1〉	キリスト教 … イエスのことばから	学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	孔子 孟子 荀子 墨子 老子 莊子	中国の思想			
3	イエス ブッダ	人生と宗教			
4	ベーコン デカルト カント	科学的な もの見かた・かんがえかた	〈2〉	仏教 … ブッダのことばから	メディア・スクーリングのみ実施
5	キルケゴール ニーチェ	真実の自分をもとめて			
6	ヤスパース ハイデッガー サルトル				

教科	科目	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	前・後期
公民	新聞を読む	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回
		(ねらい) 新聞になれた楽しみ、みちかな情報源にしよう。					

注意事項	〈レポート〉	●すべてのレポートに〈スクラップ課題〉(新聞のきりぬき)がある。やらなければかならず再提出。 ●いえて新聞をとっていないひとには、学校で新聞を提供します。
	〈スクーリング〉	●ふまじめなひと、態度のわるいひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席にする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席にする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	四コママンガ	※ 〈スクラップ課題〉があります。やらなければかならず再提出。 ※ 〈スクラップ課題〉は、◆注意◆をまもってやらなければかならず再提出。 ※ ネット記事のきりぬきは禁止。 ※ きりぬきやはりつけはていねいにうつくしくしあげること。 ※ いえて新聞をとっていないひとには、学校で新聞を提供します。	●この科目は教科書はありません	〈1〉	テストについての説明と準備作業など ※この科目はペーパーテストをやりません。 〈スクラップ課題〉をつくって提出してもらい、それをテストとして評価します。
2	新聞広告				
3	川柳				
4	見出し			〈2〉	※〈スクラップ課題〉の成果が不十分なら、再試験または不合格になります。 ※スクーリングでは、見本をみてもらって、テストについて説明し、準備作業などもやってもらいます。
5	写真記事				
6	投書				
		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施			
		メディア・スクーリングのみ実施			

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期	※学校設定科目
数学	数学演習②	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	3回	
(ねらい) 1次方程式、連立方程式、1次関数、三角形の性質について学習し、高校の数学を学ぶにあたって必要とされる基礎学力の定着をめざす。								

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。 ●スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。 ●理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	文字式/ 1次方程式	代入 等式の性質 1次方程式	<1>	連立方程式	1次方程式の解き方 連立方程式の解き方 加減法と代入法 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	1次方程式の解法	移項 1次方程式の解き方 1次方程式の利用			
3	連立方程式	連立方程式 代入法と加減法 連立方程式の利用	<2>	1次関数	グラフ用紙の見方 座標の見方と打ち方 グラフのかき方 ※定規必要 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	1次関数(1)	座標 1次関数の傾きと切片 1次関数のグラフ			
5	1次関数(2)	直線の式 直線とx軸、y軸との交点 2直線の交点	<3>	三平方の定理	三平方の定理の証明 三平方の定理の利用 三平方の定理の逆 ※のり、はさみ必要 メディア・スクーリングのみ実施
6	三角形の性質	三角形 三平方の定理 三平方の定理の利用			

教科	科目	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の①も 必修修
数学	数学Ⅰ-②	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 三角比、図形と計量、数と式、データの分析について、数学Ⅰで定められている知識の習得と計算能力の向上を図る。								

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●「数学演習①」を履修した前提で学習を進める。 ●レポートでは、計算の過程を残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。 ●スクーリングで使用するプリントは、評価の対象とするのでスクーリングで指示されたとおりに取り組んで完成すること。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	直角三角形と 三角比	相似な三角形 三平方の定理 三角比 ($\sin \cdot \cos \cdot \tan$) の定義	<1>	三角比	三角比の定義 ($\sin \cdot \cos \cdot \tan$) 三角比の表 30°, 45°, 60°の三角比 三角形の面積 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	三角比の利用	三角比の表 三角比の利用 三角形の面積			
3	三角比の性質	鈍角の三角比 三角比の相互関係 正弦定理と余弦定理			
4	集合と論証	集合と要素 命題と真偽	<2>	データの分析	度数分布表 ヒストグラム 四分位数 箱ひげ図 メディア・スクーリングのみ実施
5	度数分布表と 代表値	度数分布表とヒストグラム 代表値(平均値, 中央値, 最頻値)			
6	データの散らばり と相関	四分位数と箱ひげ図 散布図と相関			

教科	科目	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	※前期の①も
理科	科学と人間生活②	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	必修
(ねらい) 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察・実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。								

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせられるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	ヒトの生命現象	・タンパク質のはたらき ・遺伝子とDNA ・血糖濃度と糖尿 ・ヒトの視覚	<1>	タンパク質と遺伝子	・タンパク質のはたらきとDNAのはたらき <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	微生物とその利用	・微生物 ・発酵 ・微生物の利用	<2>	微生物とその利用	・微生物 ・発酵と腐敗 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	地球や宇宙の科学	・日本列島の景観 ・自然災害 ・太陽系	<3>	身近な自然景観と自然災害	・自然災害と防災 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<4>	身近な天体と太陽系における地球	・太陽系の構造と天体 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	地学基礎・生物基礎のいずれかを必ず履修
理科	地学基礎②	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	
(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかりながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。								

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせられるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	宇宙と地球	・宇宙と太陽の誕生 ・太陽系と地球の誕生	<1>	宇宙の始まり	・宇宙の膨張 ・太陽の一生 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	生物の変遷と地球環境	・地層と化石 ・地球と生物の変遷	<2>	太陽系	・地球の誕生 ・太陽系 ・生命の惑星 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	地球の環境	・地球環境の科学 ・季節の変化 ・天気図の記号	<3>	生物界の遷移	・化石 ・地質時代の区分 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<4>	地球の気象	・地球で吹いている風の変化 ・風による気象の変化 ・天気図 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	前期	地学基礎・生物基礎のい
理科	生物基礎②	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	ずれかを必ず履修
注意		(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかり、生物や生物現象への関心を高める。生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

注意	<レポート> ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 <レポート> ●ザツにとりくんだと思わせられるレポートは再提出とする。
事項	<スクーリング> ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。 <スクーリング> ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	体内環境と恒常性	・生物の体内環境 ・体内環境を維持するしくみ ・生体防御	<1>	生物の体内環境	・体液の成分とその働き ・体液の循環 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	植生の多様性と生態系	・植生と遷移 ・気候とバイオーム	<2>	体内環境を維持するしくみ	・自律神経系のはたらき ・内分泌系のはたらき 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	生態系とその保全	・生態系と物質循環 ・生態系のバランスと保全	<3>	植生とバイオーム	・植生とその区分 ・世界のバイオーム メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	人間活動と生態系	・生態系への影響 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	3年次	学期	後期	※学校設定科目
理科	琵琶湖と環境	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
注意		(ねらい) 琵琶湖の成り立ちから現在までの環境状態を学習し、琵琶湖に対する理解を深めていく。また、調べた資料を正確に読み取り、まとめる力を養う。						

注意	<レポート> ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 <レポート> ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせられるレポートは再提出とする。
事項	<スクーリング> ●持ち物：筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。 <スクーリング> ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生き立ち	【概要】 ※すべてのレポートに、課題製作がある。この課題にとりくまなければ、再提出になる。レポート全体の取組みが不十分な場合も同じとする。	<1>	課題製作 予行練習①	【スクーリングの概要】 課題製作の題材提供、調べ学習のやり方、ポスターのまとめ方について、要点を絞り実施する。図表の読み方、文章のまとめ方などは、演習形式で行うことを考えている。 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	固有種				
3	絶滅した生物				
4	ヒト	※この科目は総合力を養う。 ①図や表から読み取れることを文章化する、②文章を読み必要な情報をまとめる(図式化することを含む)作業が中心である。	<2>	課題製作 予行練習②	【試験方法】 琵琶湖に関することで一枚の課題レポートを作成・提出したものを、期末試験として評価する。 提出課題の用紙は指定する。 ※ペーパーテストは実施しない。 メディア・スクーリングのみ実施
5	生態系				
6	環境保全				

教科	科目	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	
保健 体育	保健B	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	2回	
		(ねらい) 個人および社会生活における健康・安全について理解を深める。 生涯を通じて、自らの健康を適切に理解し、改善していく資質や能力を培う。						

注意事項	<レポート> ①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書くなどを総合的に評価する。 <スクーリング> ①教科書、筆記用具を持ってくる ②参加態度を重要視します <メディア・プリント> ①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書く ④問題に必ず取り組むなどを総合的に評価する。	・「保健A」履修者は、履修できない。 ・前籍校で「保健」1単位修得者のみ履修。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識の変化と性行動 など	<1>	働くことと 健康問題	①働くことと健康 ②労働災害の防止 ③働く人の健康づくり
2		結婚生活と健康 妊娠・出産 家族計画 など			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	健康を支える環境づくり	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と 健康 など	<2>	保健・医療・医 薬品の制度と その活用	①保健行政の仕組み・サービス ②医療制度と医療保険 ③医療機関と適切な活用方法 ④医薬品の種類と使い方
メディア・スクーリングのみ実施					

教科	科目	科目扱	○	配当年次	1年次	学期	後期	※前期の①も
保健 体育	体育A-②	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
		(ねらい) 自己の身体に気付き、体調を整えたり、仲間と交流したりする体ほぐしの 意義とやり方を理解する。また、自己の体力やその高め方について実践的に理解す る。						

注意事項	<スクーリング> ●<1><2>は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●体操服(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない) ●3回以上出席が認められない場合は、不合格となります。
	<レポート><メディア・プリント> ●完成度 提出日を守る ていねいに書くなどを総合的に評価する。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	スポーツの 発祥と発展	1. オリンピック・パラリンピックと 国際社会 2. スポーツの経済的効果と スポーツ産業 3. スポーツに求められる高潔さ 4. 陸上競技	<1>	体育に ついて	・注意事項などの確認 ・ストレッチング 等 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<2>	フライング ディスク	・歴史 ・ディスクの受け方、持ち方、投げ方等の個人技能 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<3>	フライング ディスク	・ディスクの持ち方・投げ方などの個人技能 ・いろいろなディスク競技 など メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	陸上競技	・競技の特性やルールについて メディア・スクーリングのみ実施
			<5>	運動・スポーツ の 文化的特徴	アンチ・ドーピングについて メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の一①も
保健 体育	体育B-②	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
		(ねらい) 自己の能力に応じて運動技能を高めるなど、運動に親しむための学び方について理解する。						

注意事項	<p>〈スクーリング〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●〈1〉〈2〉は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●体操服(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない) ●3回以上出席が認められない場合は、不合格となります。 <p>〈レポート〉〈メディア・プリント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●完成度 提出日を守る ていねいに書く などを総合的に評価する。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動・スポーツの 学び方	①効果的な動きのメカニズム ②体カトレーニング ③運動やスポーツでの 危険予知と安全確保 ④卓球	<1>	体ほぐしと トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ・体育での諸注意 ・体操や動きのコントロール など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
			<2>	・トレーニングと予 防 ・卓球	<ul style="list-style-type: none"> ・運動での危険予知と安全確保 ・卓球の歴史など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
			<3>	卓球	<ul style="list-style-type: none"> ・施設や用具 ・基本技術 など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<4>	卓球	<ul style="list-style-type: none"> ・基本技術(サービス) ・ゲーム(シングルス)の進め方 など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<5>	運動やスポーツ の学び方	<ul style="list-style-type: none"> ・体カトレーニング など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期	※前期の一①も
保健 体育	体育C-②	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
		(ねらい) 現代社会におけるスポーツの意義や必要性、あるいは、その歴史・文化的な意義を学習するとともに、スポーツと多様にかかわり、豊かなスポーツライフを設計し実践していく。						

注意事項	<p>〈スクーリング〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●〈1〉〈2〉は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●体操服(ジャージ)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない) ●3回以上出席が認められない場合は、不合格となります。 <p>〈レポート〉〈メディア・プリント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●完成度 提出日を守る ていねいに書く などを総合的に評価する。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	豊かなスポーツ ライフの設計	①スポーツ推進のための 施策と課題 ②スポーツで「未来」を創る ③サッカー	<1>	体ほぐしと 卓球	<ul style="list-style-type: none"> ・体育での諸注意 ・体操 ・卓球について など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
			<2>	卓球	<ul style="list-style-type: none"> ・体操 ・個人技能 ・ゲーム(ダブルス) など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
			<3>	サッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史、特性、 ・基本技術・・・キック など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<4>	サッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・個人技能 ・その他競技(フットサル) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
			<5>	スポーツ推進	<ul style="list-style-type: none"> 1. 日本のスポーツ推進 2. 世界のスポーツ推進 など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	火曜日開講
保健 体育	体育E	単位数	2単位	添削指導	2回	面接指導	8回	
(ねらい) バドミントンの特性について理解と課題の解決を目指し、個人技能の向上と審判法を習得できるようにする。また、勝敗に対して協力、責任、公正な態度や、審判・相手競技者に対して礼儀正しく接する態度を身につける。								

注意事項	<レポート> ●学習の計画性や、取り組む姿勢などを、評価の上で重視。 <スクーリング> ●<1>~<8>すべて実技(バドミントン)。 <u><5><6>は実技試験。</u> ●ジャージと体育館シューズを必ず持参すること。忘れた者は参加させない。 ●5回以上出席が認められない場合は、不合格となります。 ●ピアス、ネックレス、時計、つけ爪等は必ずはずして参加する事。 <u>激しい運動なので、ルールや指示を守れない者、積極的に参加できない者は、けが防止の為、不合格とする。(できない人は、履修しないようにして下さい。)</u> ●場所は本校ではなく、 <u>全て布引体育館で実施。補習もありません。</u>	メディア・スクーリングは、ありません (動画の授業)
	※履修者の人数により変更する場合があります。	

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	バドミントンの歴史や技術を知る	①歴史について ②特性について ③競技法について など	<1>	バドミントンの楽しさを知る	○個人技術(ラリーなど) ○ルール解説 ○ラリーゲーム(シングルス)
			<2>		布引体育館でスクーリング実施
			<3>	基本技能の習得	○ストローク ○サービス ○ゲーム(ダブルス)
			<4>		布引体育館でスクーリング実施
2	バドミントンのルールを理解する	①基本技能について ②ルール・競技法について など	<5>	基本技能を向上させ、集団技能の向上を図る	● 実技試験 シャトルすくい、拾い、一人打ち など ※内容は変更有
			<6>		布引体育館でスクーリング実施
			<7>	戦術を計画し、実践練習と試合	○ラリー ○ゲーム(シングルス/ダブルス)
			<8>		布引体育館でスクーリング実施

教科	科目	科目扱	△	配当年次	2年次	学期	後期
芸術	音楽Ⅱ	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
(ねらい) 世界の音楽と、我が国の音楽の文化について学ぶ。また、基礎となる楽典を学習し、簡単な楽譜が読めるようになる。世界の名曲を聴き、鑑賞の能力を伸ばす。							

注意事項	<レポート> ●教科書で調べて分かる範囲については、しっかり書けているかどうか?を評価の基準にします。
	<スクーリング> ●真剣な態度がない、または周囲の迷惑になる生徒については、出席と認めません。
	<プリント> ●丁寧に書く。提出日を守る(メディア)。完成度など総合的に評価する。●配付するプリントもテスト範囲。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	西洋音楽史より		<1>	西洋音楽	ロマン派(表題音楽) 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<2>		ロマン派(国民楽派) 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	楽典		<3>	楽典	音程 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			<4>		調号と主音 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	世界のさまざまな音楽と魅力		<5>	日本の音楽	日本音楽史 メディア・スクーリングのみ実施
			<6>		歌舞伎「勧進帳」を楽しもう メディア・スクーリングのみ実施
5	日本の音楽と芸能		<7>	オペラの世界	はじめましてオペラです メディア・スクーリングのみ実施
			<8>		オペラ「トゥーランドット」 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期
芸術	書道 I	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
(ねらい) 中学校までに学習した、書写能力をさらに高めるとともに、書写と書道の違いを理解させ、書のさまざまな表現を通して、書に対する理解を深める。							

注意事項	<p>〈レポート〉計画的な提出ができていないか、レポートの文字が正確に、丁寧に書けているかを重視します。丁寧さのないものは、やりなおしになります。</p>
	<p>〈スクーリング〉●毎回実技課題の提出があります。できるだけ2時間続きで出席すること。真剣に取り組まなければ、出席を認めません。●なるべく芯の柔らかい鉛筆と筆ペンかサインペンを持参すること。シャープペンシルで課題作成はできません。●レポートを持っていくこと。</p>

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	書道入門	書とはどのような芸術なのか 書写と書道の違い	〈1〉	書道入門	書とはどのような芸術なのか 書写と書道の違い 書体について
2	漢字の書	漢字の書体の変遷 楷書の洗練と書風の展開 北魏・隋	〈2〉		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	漢字の書	完成期の楷書 唐の四大家を中心として それぞれの書風	〈3〉	漢字の書 (楷書)	楷書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 唐の四大家を中心として
4	漢字の書	行書 その成立と特徴について 蘭亭序(王羲之)・平安期の行書を中心に	〈4〉		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
5	仮名の書	仮名 その成立と仮名の美の要素 「高野切」	〈5〉	漢字の書 (行書)	行書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 蘭亭序
6	漢字仮名交じりの書	表現の工夫(用具用材、構成など) 創作(漢字と仮名の調和)	〈6〉		メディア・スクーリングのみ実施
			〈7〉	仮名の書	仮名 書体の確認 基本の運筆・用筆 単体と連綿 散らし書き
			〈8〉		メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期
外国語	英語演習②	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
(ねらい) 代名詞やbe動詞、一般動詞などの英語の基礎に重点をおき、コミュニケーション英語 I へのステップアップを目指す。							

注意事項	レポート	<p>●レポートに取り組むときは、必ずレポート内のヒントを見て取り組むこと。</p> <p>●大文字や小文字などを性格に書き、丁寧な字で書くこと。</p>
	スクーリング	<p>●登校スクーリングを受ける人は、筆記用具を必ず持参すること。</p> <p>●メディアスクーリングを受ける人は、最後までスキップせず見て、すべてのカッコ・練習問題に取り組むこと。</p>

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	代名詞	代名詞の種類と「格」について	〈1〉	代名詞	代名詞の役割や使う場面について 代名詞の格変化の表を覚える
2	名詞、人称	名詞の単数と複数について (複数形の作り方) 人称について	〈2〉	名詞	数えられる名詞と数えられない名詞 (複数形の作り方) 人称とは
3	be動詞について	be動詞の現在形と過去形の使い方 be動詞の肯定文・否定文・疑問文	〈3〉	be動詞	文の種類 / be動詞の使い分け方 be動詞を使った肯定文・否定文・疑問文
4	一般動詞について	一般動詞の現在形と過去形の使い方 一般動詞の肯定文・否定文・疑問文	〈4〉	一般動詞	一般動詞の現在形と過去形の使い方 一般動詞を使った肯定文・否定文・疑問文
5	進行形について	現在形と過去形の進行形の使い方 進行形を使った肯定文、否定文、疑問文	〈5〉	進行形	進行形の形:現在形と過去形 進行形の肯定文・否定文・疑問文
6	疑問詞について	疑問詞から始まる疑問文の作り方 疑問詞から始まる疑問文の答え方	〈6〉	疑問詞	疑問詞から始まる疑問文 その答え方
			〈7〉	助動詞	いろいろな助動詞の形 助動詞を使った文
			〈8〉	文型	5文型の基本 <1>～<8>のまとめ

教科	科目	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の①も
		単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	必履修
外国語	英語コミュニケーションⅠ-②	(ねらい) これまでの学習を確認し、高校英語へとステップアップできるよう基礎を中心に組みつつ、英語への興味関心を高めることを目的とする。						

注意事項	レポート	●レポート以外にも教科書のTargetを利用して勉強すること。 ●レポートに取り組むときには、必ずレポート内の「ヒント」を読んでから始めること。
	スクーリング	●スクーリングには、必ず教科書・筆記用具を持参すること。全てのスクーリングで教科書を使います。 ●スクーリングの練習問題と教科書に取り組んでいないと再提出になるので、必ず取り組むこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	Lesson.7	比較表現	<1>	Lesson.7	比較表現 原級・比較級・最上級の使い方 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	Lesson.8	現在完了形	<2>	Lesson.8	現在完了形 肯定文・否定文・疑問文の作り方 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	Lesson.10	関係代名詞	<3>	Lesson.9	関係代名詞 主格と目的格の関係代名詞 メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	Lesson.10	長文を読む 単語や表現を学ぶ 文中の代名詞が指す内容を理解する メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	●	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の①も
		単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	3回	必履修
家庭	家庭基礎-②	(ねらい) 日常生活に関する基礎的な知識を習得する。 身の回りの情報を自分のくらしに役立てる力を身につける。						

注意事項	レポートは、教科書に基づいて作っています。教科書を何度も読み返しましょう。
	●スクーリング時は、必ず教科書、筆記用具を持参し、相当する回のレポートに目を通しておいください。 ●家庭科は、他の教科との関連が大きいのであわせて学習すること。自分で調べる問題にもしっかりと取り組んでください。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	食生活のマネジメント	五大栄養素の基礎知識 加工食品・その他の食品 食品の選択と取り扱い	<1>	食品の選択と 取り扱い 食の安全、安心を 考える	持続可能な食生活を目指して現在の食生活を見直してみる 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	住生活のマネジメント	生活行為に適した住空間のあり方 快適な住居の基礎知識	<2>	住まいの条件	物件情報を読み取るための基礎知識 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	衣生活のマネジメント	被服の役割 繊維の基礎知識 気持ちよく着る工夫	<3>	健康で快適な 衣生活をつくる ろう	被服についている表示を理解し、 快適な衣生活に役立てる メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	必履修科目
情報	情報Ⅰ	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	6回	
(ねらい) 問題の発見・解決に向けて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識および技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。								

注意事項	●レポートは、ヒントやポイントを参考に、教科書をよく読んで取り組みましょう。 ●スクーリングでは、毎回プリントを提出してもらいますので必ず筆記用具を持ってきましょう。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	情報社会	情報とその特性 メディアとその特性	<1>	情報モラル	情報とは / 著作権について 情報の受信と発信について <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
2	情報社会	知的財産権 情報モラル	<2>	信頼できる 情報とは	情報の偏り 批評的な読み解き <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
3	情報デザイン	コミュニケーションとメディア プレゼンテーション	<3>	情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション	コミュニケーションの手段を選択しよう 効果的なコミュニケーションを考えよう <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
4	プログラミング	コンピュータ アルゴリズム プログラム	<4>	情報を伝える①	情報の伝わりかたを学ぼう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
5	ネットワークの活用	情報通信ネットワーク インターネット 情報システム データの活用	<5>	情報を伝える②	ピクトグラムとは 情報の伝え方を学ぼう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
6	ネットワークの活用	データの種類 データの分析	<6>	プログラミング	問題解決の手順 プログラミングとは プログラミングに挑戦しよう <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>

教科	科目	科目扱	／	配当年次	2年次	学期	後期	
郷土学習	東近江大凧	(ねらい)	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 東近江大凧の伝統を知り、文化の継承・発展の担い手となる。 判じもんや凧の図柄を考えることで、発想力を身に付ける。								

注意事項	レポート内容 No.1～3は、補足プリントを見たり、インターネットで検索したりするなど、調べ学習が中心です。 いろいろな資料を見て、勉強を進めましょう。 No.4～6は、東近江大凧の特徴の1つである判じもんについて、具体的に考える課題です。 レポートのはじめに、例がありますので、例をよく見て取り組みましょう。 自分で考えることが多いので、ゆっくり時間をとって、取り組みましょう。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	東近江大凧の歴史 東近江大凧の特徴	東近江大凧の歴史や特徴について学ぶ	<1>	東近江大凧 について	東近江大凧について学ぶ ※特に、特徴の1つである「判じもん」について、詳しく見ていきます <small>学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</small>
2	東近江大凧の名称 (判じもんについて)	東近江大凧の特徴を学び、 これまでの東近江大凧の判じもんを調べる			
3	判じもんを学ぼう	判じもんの成り立ちを考える			
4	判じもんを学ぼう	判じもんの成り立ちを考える	<2>	大凧会館 の見学	大凧会館を動画で見学する。 ・東近江大凧の歴史を学ぶ ・色々な凧を見て、判じもんを考える ヒントを得る ・日本各地、世界各国の凧を見る <small>メディア・スクーリングのみ実施</small>
5	判じもんを学ぼう	判じもんの成り立ちを考える			
6	判じもんを学ぼう	いろいろな言葉を絵で表し、 それを使って凧の図柄を考える			

総合 学習	科目	科目扱 単位数	1単位	配当年次 添削指導	1年次 4回	学期 面接指導	後期 4回	
	ライフデザインA	(ねらい) 主体的な進路選択の基盤形成をはかる。 とくに自己分析に重点をおく。						

注意 事項	<レポート>	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	<スクーリング>	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

添削指導・面接指導		
No.	レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	<1>	自分の長所を見つける <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	<2>	かんたんな自己PR文をつくる <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	<3>	説得力をたかめるには <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
4	<4>	成功と失敗から長所を見つける <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

総合 学習	科目	科目扱 単位数	1単位	配当年次 添削指導	3年次 4回	学期 面接指導	後期 4回	
	ライフデザインC	(ねらい) 労働法についての基礎知識を修得し、 主体的な進路選択の一助とする。						

注意 事項	<レポート>	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	<スクーリング>	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

添削指導・面接指導		
No.	レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	<1>	労働法(1) 労働法で保護される範囲 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
2	<2>	労働法(2) 賃金・割増賃金(時間外労働)について <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施</div>
3	<3>	労働法(3) 休日・休暇・労災について <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>
4	<4>	労働法(4) 解雇について ブラック企業の実態 <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">メディア・スクーリングのみ実施</div>

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期	※学校設定科目
国語	国語演習①	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	2回	
(ねらい) 文章を読むために必要な初歩的なことばのきまりを理解し、基礎力を養うとともに、ことばについての関心・理解を養う。								

注意事項	〈レポート〉 計画的に取り組むこと。文章をよく読み、誤字・脱字のないように気をつけること。 ていねいさのないレポートは、再提出とします。
	〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、また周囲の迷惑になっている生徒については、出席と認めない。 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。テキスト・レポートを持ってくること。

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	言葉の単位 (文章、段落、文、文節、単語) 文の成分 (主語・述語)	<1>	ことばの役割と大きさ 文の成分 主語・述語・修飾語 文図 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	修飾を理解しよう (形容詞・形容動詞)		
3	修飾を理解しよう (副詞・連体詞) 修飾の応用		
4	文図を使って文を理解する (短文・重文・複文) 主語・述語・修飾語	<2>	分かりやすい文・あいまいな文 (文の訂正) メディア・スクーリングのみ実施
5	接続語 指示語		
6	分かりやすい文・あいまいな文		

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	後期	※学校設定科目
数学	数学演習①	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	3回	
(ねらい) 数の計算、文字式の計算について理解し、高校の数学を学ぶために必要とされる基礎学力の定着をめざす。期末試験に向けレポートの復習を十分におこなうこと。								

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。 ●スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。 ●理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。
------	---

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	四則演算/ 約数と倍数	<1>	分数の意味 分数の四則演算 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	負の数		
3	分数	<2>	文字式の約束 単項式のたし算とひき算 多項式のたし算とひき算 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	小数/割合		
5	文字式	<3>	平方根の性質 平方根の四則演算 メディア・スクーリングのみ実施
6	平方根		

教科	科目	科目扱	学△	配当年次	1年次	学期	前期
外国語	英語演習①	単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回
		(ねらい) 読み書きの基本に重点を置き、英語学習に取り組むための土台作りを目的とする。					

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●正しいアルファベット・英文の書き方を身につけるため、レポート学習では、見本に従い、丁寧に取り組むこと。 ●スクーリング・レポート共に、丁寧さ・正確さに欠けるものは評価しない。 ●スクーリングには、必ず筆記用具を持参し、板書を記録する事。赤ペン、もしくは色ペンも持ってくるのが望ましい。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	アルファベット ローマ字	アルファベットの大文字・小文字の練習 アルファベットの順序 書き間違いしやすいアルファベット へボン式ローマ字で名前を書く 二枚目で単語を書く練習	<1>	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字	アルファベットの形と順序 へボン式ローマ字で自分の名前を書く 学校でのスクーリング実が メディア・スクーリング実が
			<2>	4つの英語の約束 文を構成する要素	4つの英語の約束を使って、英単語・英文を書く 日本語と英文を構成する言葉について 学校でのスクーリング実が メディア・スクーリング実が
2	4つの英語の約束 日本語の主語・動詞 英語の仕組み	4つの英語の約束 日本語の中の主語と動詞 日本語と英語の違い	<3>	英語の仕組み 日本語と英語の主語・動詞	日本語と英語の仕組みの違い 日本語の中の主語と動詞 英語の中の主語と動詞 メディア・スクーリングのみ実が
			<4>	前期学習内容の確認 品詞について 英単語の読み方	前期学習内容の復習 品詞(名詞・動詞・形容詞)について 英単語の読み方(アルファベット読みとフォニク メディア・スクーリングのみ実が
3	英語の主語・動詞 品詞(名詞・動詞・形容詞)	英語の中の主語と動詞 日本語を見て、英文作り 品詞(名詞・動詞・形容詞)を知る			

令和5年度「総合的な探求の時間」について

昨年度まで実施していた「総合的な学習の時間」は令和4年度から「総合的な探求の時間」に変更となりました（単位は総合学習から引き継ぎます）卒業するまでに3～12単位履修してください。内容については、司学館講座とそれ以外の通常型の講座の2パターンあります。

★司学館講座について

後期は、それぞれ5時間分5名の教員が各1時間ずつ担当して講義をします。それらのうち、3時間出席し各講義で配布されるレポート課題を提出し合格すれば1単位修得となります。後期は1単位のみ登録となります。

注意その1 →登録時に5講座の中から、3時間どの講義に出席するかを選んで登録します。

※別紙登録用紙に記入して提出すること



3時間すべて出席で1単位合格

注意その2 →学校で実施するスクーリングのみとなります。メディア・スクーリングは実施しません。

注意その3 →テストはありませんが、遅刻・欠席は一切認められません。遅刻・欠席をすると単位認定されません。

注意その4 →再履修の授業料免除はありませんので、落とさないようにしましょう。

★その他の総合探求について

以下の2つの講座が開講されます（詳細は学習計画表を参照してください）

学期	講座名	担当	配当年次	スクーリング回数	レポート枚数	スクーリング
後期	ライフデザイン A	住友	2年次	4回	4枚	通常曜日
	ライフデザイン C	住友	2年時	4回	4枚	通常曜日

注意その1 →「ライフデザイン」は、<1><2>が学校でのスクーリングのみ、<3><4>はメディアのみです。

注意その2 →「ライフデザインA、C」は、テストはなし、遅刻・欠席は一切認められません。

スクーリングの実施方法などは学習計画表を参照してください。

令和5年度 司学館講座 内容

	講座名(テーマ)	講座内容	ねらい
前期	「やさしい」は「あたらしい」 アクセシビリティがひらく未来	みみの 平田 直由 な おかあさんや おくさんとスムーズにコミュニケーションしたい。 そう おもった グラハム・ベルの 研究が電話の 発明に つながりました。 やさしさは 世界を ひろげ未来を きりひろくのです。 	アクセシビリティを 理解する 世界を ひろげる アイディアを かんがえる
	偉大なスポーツ選手 ～アントニオ猪木～	スポーツの中には、それぞれ伝説を残した人がいます。その中でも私の印象に残る人物を紹介していきます。今回は、昨年10月に他界したプロレス界のカリスマ「アントニオ猪木」氏について紹介します。彼の生き方を学びましょう。	・人物、そのスポーツに興味を持つ。 ・功績や名言を知る。 ・国際理解やスポーツと経済を考える。
	公案 ～禅問答の世界～	仏教の宗派の中に、禅宗と呼ばれる宗派があります。座禅を組むことで有名な宗派です。禅宗では師と弟子の間でやりとりをしながら修行するという禅問答があります。その禅問答での問題集が公案です。みなさんも禅問答の世界をのぞいてみましょう。	・禅宗について知る ・ものごとを深く考えてみる
	バレエ入門	3大バレエ(白鳥の湖、くるみ割り人形、眠りの森の美女)の鑑賞。 ストーリーや、その見どころも紹介します。	バレエという舞台芸術に触れ、豊かな感性をはぐくむ。
	ダブルレットを使ってサルをヒトに進化させよう	ルイス＝キャロル(不思議の国のアリスの作者)考案のダブルレットという言葉遊びのゲームをします。サルをヒトに、米を酒に、与えられた単語から、単語をつないで、もう一つの与えられた単語まで到達するゲームをします。	言葉を使い、言葉を考えることにより、語彙を増やし、言葉についての感覚を磨く。
	遊びを極める ～花札を使って～ (どちら様も「入ります」)	レクリエーションの世界に50年いた経験から花札を使って、遊びの醍醐味を体験しましょう。 近くの人とペアになって遊びます。カードが裏返せないから付け爪を外して参加してください。 きっと、レクリエーションって面白いと思いますよ。	人のぬくもりを感じてください
後期	イラストロジックを解こう	本屋のパズルコーナーにイラストロジックというパズルゲームがあります。 簡単に言うたマス目を塗ってイラストを描くゲームですが、まずは塗り方のルールを教えますので、やったことのない生徒もチャレンジしてください。	パズルゲームを通じて論理的思考を養う。
	海外の国を知ろう 「ドイツ編」	ドイツには、歴史的な建物が多く残っています。 数ある歴史的建造物からピックアップしたものを紹介します。 この講座では、「もしドイツに行ったらどこに行こう」をテーマにお話しをしていきます。 ドイツの観光や食事などを通して、この国について知りましょう。	ドイツという国について知り、海外の国に興味を持つ。
	進化論	宇宙が誕生して138億年、地球が誕生して46億年。現在地球上に多種多様な生物が誕生している。過去から現在に至るまで生物は絶えず進化をしている。 今回はそんな生物の神秘に触れたいと思います。 また、これから未来に起こる進化を想像してみましょう!	・進化論に触れる。 ・チャールズ・ダーウィンの偉大さを知る。 ・生物の神秘に触れる。 ・生きていることは素晴らしい
	スケジューリングのコツ ～2023年後期ver.～	スケジューリングをする時に必要な考え方を、具体例を交えて伝えます。 レポートやメディアスクリーニングの減点をなくし、確実に合格点を取れる方法を身につけましょう。 テストに向けての考え方も紹介します。	余裕のあるスケジューリングを出来るようにして、在学時だけでなく卒業後にも活かせるようにする。
	年中行事と行事食	日本の年中行事と行事食は密接な関係にあります。長年にわたって受け継がれてきた伝統を詳しくみていきましょう。	年中行事と行事食について知る。

学習活動における注意事項

★学校でのスクーリング

- ①遅刻をしないこと! → 遅刻2回で1回の欠席となります。遅刻が原因で不合格になるケースが増えていきますので、気を付けること。
- ②教科書・レポート・筆記用具を忘れない! → 教科書・レポートは授業中に使用する場合がありますので、必ず持ってくる。忘れた場合、減点になることもあります。また、筆記用具は必ず持ってくるようにしてください。筆記用具は貸し出しをしております。事務室にて、消しゴム付鉛筆(1本20円)を販売しています。
- ③真剣に取り組む! → 数少ない授業です。真剣に取り組みましょう。私語・携帯・寝るなど、授業を妨げる行為はやめましょう。きちんと取り組まなかったり、指導に従わない場合、欠席扱いとなる場合もあります。
- ④体育実技について → 実技の時はジャージを必ず持参するようにして下さい。忘れた生徒は見学扱いとなります。(靴は貸し出しできますが、持参していただいてもかまいません。
- ケガ防止のため、実技の時は、ピアスやネックレス、時計などははずして参加するようにしてください。
- ⑤教科書の持参 → スクーリングでは、教科書を使用しますので、必ず教科書を持ってくること。忘れた場合、減点の対象になる場合があります。
- ⑥コロナの感染予防を → 授業開始前に健康観察票を机の上に置く。マスクをすること。
すること

登校時に公共交通機関が延着した場合はどうする?

JRや近江鉄道など、公共の交通機関は様々な理由で時間通りに運行できない場合があります。そのせいで、本来時間に間に合ったはずのスクーリングやテストに間に合わないときは、まずは学校に電話して指示をおおぎましょう。なお、交通渋滞による送迎時の遅れについては、自己責任となりますので、時間ぎりぎりに登校するのではなく、時間的に余裕を持って登校するように心がけましょう。

★メディア・スクーリングにおける注意事項

- ① 真剣に見ること → リラックスしてみるのはい構いませんが、スクーリングですので気を抜かずに集中して視聴してください。
- ② 課題を仕上げること → スクーリングの課題は、きっちりと仕上げること。(できるだけ満点に)
適当に仕上げた課題は、再提出や不合格になることがあります!!
- ③ メ切を守ること → 後回しにしていると、量が多くなってしまい、すべて視聴することができなくなってしまいます。プリントに書いてある各配信ごとのメ切日に間に合うように提出してください。課題の未提出や、不合格のまま最終メ切を超えてしまうと、スクーリングの出席と認められませんので気を付けること。
- ④ 免除の上限について → メディア・スクーリングで免除ができる回数の上限を設けています。上限を超えて受講した分については出席点が入りませんのでご注意ください。それぞれの科目・講座の回数については、この冊子の「メディア・スクーリング科目別免除回数一覧」を見ておくこと。

★レポート

- ① レポートの管理 → ていねいに扱い、ていねいな字で書きましょう。(鉛筆を使用しましょう) 雑に扱い、雑な字を書く人は、不合格になる確率が高いです。なお、レポートを紛失しないように、各自気を付けること。
- ② 計画的に! → 単位修得の一番の早道は、計画的な学習です。締切ぎりぎりまで、レポートに手を付けない人は、不合格になる確率が高いです。各レポートの締切をしっかりと守るようにしましょう。
- ③ レポートのやり方 → 学力に不安があったり、苦手な科目があったりして、なかなかレポートが進まない場合、登校して担当者に質問してレポートを仕上げましょう。わからないからといって、他人のレポートを写したり、人に書いてもらったりすると、採点できません。こちらの指導に従っていただけない場合は、レポートメ切前であっても、不合格となることもあります。
- ④ 提出について → レポートを提出する場合、必ず本人によって提出するようにして下さい。他の生徒のレポートを本人に代わって提出することはできません。

メディア・スクーリング科目別免除回数一覧

	規定回数	学校での 実施回数	メディア 実施回数	メディアで免除 できる回数
国 語 演 習 ②	2	1	2	1
国 語 総 合 ②	2	1	2	1
歴 史 総 合	2	1	2	1
日 本 の 文 化 を 学 ぶ	2	1	2	1
政 治 経 済	2	1	2	1
倫 理	2	1	2	1
新 聞 を 読 む う	2	1	2	1
数 学 演 習 ②	3	2	3	1.5
数 学 I ②	2	1	2	1
科 学 と 人 間 生 活 ②	4	2	4	2
地 学 基 礎 ②	4	2	4	2
生 物 基 礎 ②	4	2	4	2
保 健 B	2	1	2	1
体 育 A ②	10	4	10	6
体 育 B ②	5	2	5	3
体 育 C ②	5	2	5	3
体 育 E	8	8(学外8)	なし	なし
音 楽 II	8	4	8	4
書 道 I	8	4	8	4
英 語 演 習 ②	4	2	4	2
コミュニケーション 英 語 I ②	8	4	8	4
家 庭 基 礎 ②	3	2	3	1.5
情 報 I	6	3	6	3
近 江 の 偉 人	2	1	2	1
琵琶湖と環境	2	1	2	1
東 近 江 大 凧	2	1	2	1
ライフデザインA	4	2	2	2
ライフデザインC	4	2	2	2
HR	3	3	なし	なし

★メディア・スクーリングで免除できる回数の上限が各科目で設けられています。(文部科学省が定めているルールです)
上限を超えた場合、その超えた分の出席は認められませんので、ご注意ください。

★体育E・スポーツ観戦・司学館講座・HR → メディアの実施はありませんので、登校してください。

成績評定と観点別学習状況の評価

●成績評定について

各科目の成績は、レポート・スクーリングにおける学習状況、期末試験の成績等によって総合的に評価されます。判定された成績評価の区分は次のとおりです。

5	大変優れている	合格[単位認定]
4	優れている	
3	普通	
2	やや劣る	
1	評価の対象外	不合格[単位不認定] (レポート不合格、スクーリング不合格、期末試験不合格 など)

●観点別学習状況の評価について

各科目の学習状況については、成績評定だけでなく、以下の観点について、評価したものを成績評定とともに生徒・保護者に通知します。

<知識・技能>

- ・レポートにおいて、十分な成果を上げることができた。
- ・試験において、十分な成果を上げることができた。

<思考・判断・表現>

- ・レポートで得た知識を利用して、考え表現することができた。
- ・スクーリングで得た知識を利用して、考え表現することができた。

<主体的に学習に取り組む態度>

- ・レポートにおいて計画的に学習をすすめることができた。
- ・レポートにおいて、教科書以外の調べ学習についてしっかりと取り組むことができた。
- ・スクーリングの出席率。

知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 について、それぞれ3段階で評価します。

A	十分満足できる
B	おおむね満足できる
C	努力を要する

※以下の場合、観点別学習状況は、評価しない

- ・単位修得にいたらなかった場合
- ・昨年度履修した科目を今年度試験のみ受験した場合
- ・前籍校での履修が認められて、試験のみを受験した場合